

なごりゆきぎで俳句本出しました

ココロトノウ、

俳句



天地成行・著



こんばんは、おはようございます、
またはこんにちは。天地成行です。
久しぶりの深夜作業しております。
みなさんは睡眠きちんととれていますか？
私は深夜の二時に「びくっ」と
体が反応してよく目覚めます（笑）。

さて、このたび『ココロトノウ、
俳句ごっこ』という本を自費出版しま
した。初心者の定型俳句一年目の師匠
とのやりとりを中心に書いてます。ご
興味がある方は四面の天地のメールア
ドレスまでどうぞ。一冊千円（送料込
み）です。表紙イラストはラグーナ出
版（鹿児島市）の有川ゆきこさんです。
なお、初版限定で、オリジナルしお
りをプレゼント。それでは三十一号ス
タートです。



初版限定、オリジナルしおり付き



「なごりゆき」
こつとこつと
クツキング
山芋ベーコンいため・具沢山味噌汁



まだまだ暑い毎日も、汁もので栄養をチャージするのもいいですね。濃ゆいエッセンスをいただきましょう！ 材料は、まいたけ、にんじん、さつまいも、ねぎ、ぶたにく、かぼちゃでこつとことにししましょう！ きつとうまいことうけあいですぞー。つまり具だくさん味噌汁です（サ・説明不足）

やまいもを一センチくらいにきり、オリーブ油をひいたフライパンに塩コショウでいため、ベーコンも一緒にいたためましょう。ベーコンは後から入れないと多分こげます。あしからず。



pay back!
ドームin博多

八月〇日。博多・paypayドーム。ここが俺の今晚の暴れる「仕事場」だ。吹けよ風、躍動せよ、俺の分身よ！

オレは、「仮」の仕事が終わって夕刻、小倉から博多にいそいできた。ぜえはあぜえはあ。焦らせやがってまったく。

福岡ソフトバンクホークスはいま完全ではない。わしが、間近で喝をいれることで優勝にまた一歩近づくはず。とりあえず負けられない俺の夏。それにしても球場で早くビールを飲みたい。喉が渇くぜ。ちくしょう。

よし、チケットをだして入場するか！それにしても人が少ない。どうしたのか？ そうだ、この俺様に道を譲ってくれているのだな。

「出雲の国譲り伝説」ならぬ、俺様への「球場道譲り伝説」だな！
(入り口に案内板)

む？ 試合中止？ 台風のため？ 帰りが交通網が、乱れる？
ピピピー、ガガーガガー(脳内思考が停止)

わしの心が乱れた。(Kさんの経験を、統合失調感情障害の特性を最大限生かして、天地成行がアレンジして書いてみました) (終劇)

北九州市のKさんからコチラが事実です



この日は会社を休んで、いい席のチケットをゲットするために、チケット交換の列に並んだ。

その時の福岡はたまに日が差すほどの空模様。

列に並ぶと5人目だったから、いい席が取れるかもと期待した。

いきなり台風が現れたわけでもないし、いきなり進路を変えて来たわけでもない。だったら、もっと早く中止って言ってよって。

俺の時間と交通費を返せよって感じ。ちなみにチケット代は戻ってきたけど。

俺の文章と成行の文章は全然違うから、成行が書いたことが読者に伝わればいいよ。でも金光光雄さんのウーピー・ゴールドバーグと俺は似てないからねっ(笑)

(K)。

待望の書籍化！手作り感たっぷりのゆめしい一冊どうぞ

問い合わせ先: tenchi2020@outlook.jp



天地成行・著、組版編集

「言ノ葉」
雙葉



我が人生に、桜もお彼岸も大切なものだった！

一冊1000円 (送料込み)

時に吟行、時に自由律
四季折々に添削
読んでみて

國學院大学・松本貴文准教授も推薦！
ゆるいつながりのスペシャリスト「令和の山頭火!?!」
俳人も学者も仲間も両親も巻き込み紡ぐ天地成行ワールド

みんつど31号

〜トノウのはサウナだけじゃない!?!号

編集：天地成行

原稿は

tenchi2020@outlook.jp

(天地成行) までお願いします

復刊に感想がきております。ご紹介

小学生時代の作品、非常に力強いですね。私も、小学校の担任の先生は不思議と記憶に残っています、1〜4年生のA先生は戦争を生きた世代で規律重視型、5〜6年生のB先生は若い世代で自由な教室を目指している先生という感じでした。

A先生とは私だけでなく母も相性が悪く、いつも怒られて保護者呼び出しなんてこともありましたね。A先生のご自宅は熊本大学のそばだったので大学の前で信号待ちをしていると見かけることもありました。ついに声をかけることは

ありませんでした。今回の記事を読んで、ふと、挨拶ぐらいしておけばよかったなと思えました。(松本貴文 東京)

◆ ◆
8月が終わろうとしています。暑いですが、まだまだ水族館は涼めますね。

ちなみに鹿児島水族館は障害者手帳があれば無料で入れます。入館料が高いので、重宝しています。自宅から歩いて二十分くらいのところにあります。心が病んだときに行きま

す。「僕のラッキーソック」は素敵な詩ですね。生きていけるといんな道がなくて、心が乱されるけど、素敵な出会いもありますよ。小学校低学年のときの先生は、とても大切な思い出を残してくれました。天地様が描いた似顔絵も素敵です。「みんつど」に原稿が届くといいですね。私は本格的に漫画の道を志すべく、毎日、素描とデジタルイラストに励んでいます。三十年漫画が描けらばと思っております。お互い、道は違いますが、励まし合いがんばっていきましようね。(有川ゆきこ 鹿児島)